

⚡ 注意しましょう ⚡

飲食店でよくある詐欺やクレーム

CASE1



イスが汚れていたせいでカバンが汚れたから弁償してほしい

CASE2



さきほど店のスタッフに足を踏まれてケガしたので誠意を見せてほしい

CASE3



食中毒になった。保健所に通報するぞ

CASE4



おたくで食事したが部下が食中毒で倒れて会社が損害を賠償してほしい

CASE5



店長（オーナー）にレジのお金を預かってくるように頼まれました

CASE6



防犯のためにレジ内の釣り銭を減らしたいので持ってきてください

CASE7



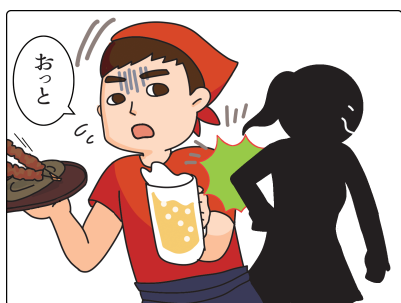
イベント出店料の支払日が迫っているので集金にきました

CASE8



髪の毛が入っていたので気分が悪くなった。お見舞い金がほしい

CASE9



（わざと店員にぶつかっておいで）ケガをしたから誠意を見せてほしい

CASE10



言葉では納得しないから土下座しろ

CASE11



誠意を見せるまで帰らない

❗ もし、こういうことがあったら...

1. 絶対に一人で対応したり、その場でお金を支払ったり、約束事をしてはいけません
2. 店長や責任者、他のスタッフにもすぐに知らせます（責任者がお店にいない場合は、他の者が責任者に知らせます）
3. もちろんお店が悪いケースもあるかもしれませんが、あくまでも冷静で誠実な態度で対応しましょう

忘れ物詐欺にも注意を

わざとスマホなどの貴重品を忘れた後、お店に「明日取りに行きます」と電話を入れておき、今日のうちに忘れ物を取りに来た人にスマホを渡した結果、別人が次の日に「昨日電話したのですが忘れ物を取りに来ました。え？別人に渡した？どうしてくれるんだ！弁償しろ！損害を賠償しろ！」と要求してくるケースもあります。

また、「財布（スマホ）忘れてませんでしたか？」「友達が忘れ物したんですけど」と、偶然そのときに店内に忘れられていた財布をダメ元で手に入れようとする詐欺も多く発生しています。「どんな財布ですか？」などと質問し、本人のものだと確認できない限り、勝手に渡さず、忘れ物はできるだけ早く警察に届けるのが基本です。